

第55期(対象期間 2024年8月1日～2025年7月31日)

# 環境経営レポート



認証番号0003744



澤西建設株式会社

発行日:2025年 11月 1日

改定日:2026年 2月 19日

## 目 次

1.環境経営方針 -----	1
2.事業所の概要-----	2
3.認証・登録の対象範囲-----	2
4.主な環境負荷実績-----	3
5.環境経営目標、環境経営活動計画の概要と----- 実績・評価・今後の対応	3.4
第54期 環境経営活動実績-----	5.6
6.環境関連法規への違反、訴訟等の有無-----	7
7.代表者による全体の評価と見直し・指示-----	7

## 1.環境経営方針

私達は土木工事、舗装工事、浚渫工事及び内航海運業の各事業分野に於いて、地球環境の保全のために、環境負荷の一層の低減を図るべく定期的に経営における課題とチャンス进行明確化にし、全社一丸となって、自主的・積極的に環境への取り組みを推進します。

1. 環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
2. 環境法規制及び地域と取り交わした協定を遵守します。
3. 二酸化炭素排出量の削減を図ります。
  - (1) 事業所・建設現場での電力使用量を削減します。
  - (2) 事業所・建設現場使用の自動車ガソリン消費量を削減します。
  - (3) 港湾土木工事及び内航海運業に伴う船舶燃料を削減します。
4. 事業所・建設現場での水使用量(上水)の適正管理に努めます。
5. 廃棄物(事業所一般廃棄物・陸上土木工事に伴う産業廃棄物及び一般廃棄物)の排出量の適正管理に努めます。
6. 化学物質の使用量の抑制及び適正管理に努めます。
7. 環境に配慮した工法を推進します。
8. 地域社会における環境保全活動に対し積極的に参加し、社会貢献活動を推進します。事業活動周辺の清掃、美化の啓発運動を推進します。
9. 本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

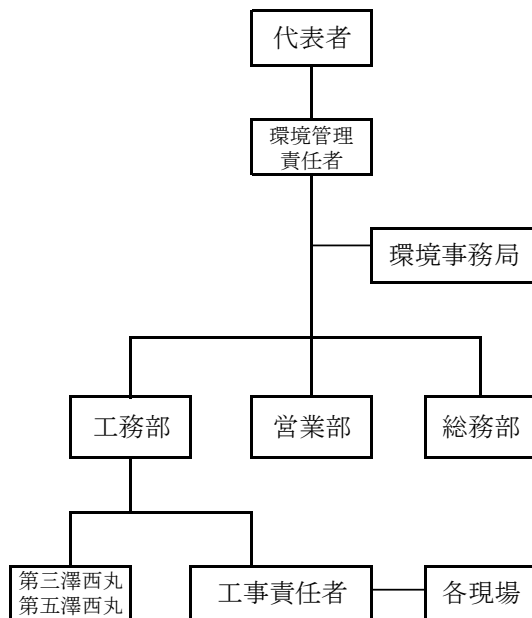
改訂日 2021年 5月 1日  
制定日 2008年 9月30日  
澤西建設株式会社  
代表取締役 澤 西 龍 太

## 2.事業所の概要

### (1) 事業所名及び代表者氏名

澤西建設株式会社  
代表取締役 澤西 龍太

### (2) 環境経営システム実施体制



代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表者として環境経営全般に関して責任と権限をもつ</li> <li>経営における課題とチャンス定期的に明確化する</li> <li>環境経営方針を策定し、従業員に周知させる</li> <li>資源(人、設備、費用、時間、技能、技術者)の準備</li> <li>環境管理責任者、環境委員等を任命する</li> <li>「環境経営レポート」の承認</li> <li>エコアクション21全体の取組状況に関し評価、見直し・指示を実施する</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコアクション21ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築、実行し、環境面の実績を向上させる</li> <li>EA21書類の承認をする</li> <li>環境委員会の委員長としてEMS全般の舵取りを行い、実行を推進する</li> <li>環境関連法規制等の取りまとめ表の承認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者を補佐し、問題点の審議と解決策を立案する</li> <li>環境関連の外部コミュニケーション窓口</li> <li>環境関連法規制等の取りまとめ表の作成・遵守評価の実施</li> <li>環境経営レポートの作成、公開</li> </ul>
各部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門の環境経営目標、環境経営活動計画の達成と実績の把握を行う</li> <li>環境経営方針、自部門の環境経営目標、環境経営活動計画を部門全員に周知</li> <li>自部門の教育・訓練を実施する</li> <li>自部門の環境情報の収集と伝達をする</li> <li>自部門の緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する</li> </ul>
第三澤西丸 第五澤西丸	<ul style="list-style-type: none"> <li>船舶におけるEA21実行責任者を兼ねる</li> <li>船舶の環境経営目標、環境経営計画の達成と実績の把握を行う</li> <li>他</li> </ul>
各現場	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業所におけるEA21実行責任者を兼ねる</li> <li>作業所の環境経営目標の達成と実績の把握を行う</li> </ul>

### (3) 所在地

兵庫県 姫路市 飾磨区 須加 16番地

### (4) 事業活動内容

土木工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事、とび・土工工事業及び内航海運業

### (5) 許可・登録

特定建設業 兵庫県知事 (特-5) 第453274号  
内航海運業 神 R1039

### (6) 事業規模

資本金 50百万円  
年間売上高 1158百万円 (第55期 2024年8月～2025年7月) ※当社の事業年度は8月～翌年7月  
従業員 20名  
床面積 167㎡  
船舶 第三澤西丸 499t 第五澤西丸 509t

### (7) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 澤西 龍太  
EA21事務局 時政 庸子  
連絡先 : 電話 079-233-0135 FAX 079-234-5520

## 3.認証・登録の対象範囲

登録組織名: 澤西建設株式会社  
対象事業所: 本社  
活動: 土木工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、とび・土工工事業、及び内航海運業

#### 4. 主な環境負荷実績

項目	単位	51期 (2020.8~2021.7)	52期 (2021.8~2022.7)	53期 (2022.8~2023.7)	54期 (2023.8~2024.7)	55期 (2024.8~2025.7)
電力	kWh	12,697	13,316	12,975	13,802	12,836
ガソリン	ℓ	4,317	3,486	3,498	4,793	4,456
A重油	ℓ	806,000	751,500	766,200	678,502	1,291,200
二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	2,198,313	2,048,888	2,088,642	1,854,248	3,513,571
一般廃棄物	t	0.032	0.029	0.028	0.027	0.027
産業廃棄物	t	0.00	0.00	218.85	0.00	0.00
水使用量	m <sup>3</sup>	91	67(11.2m <sup>3</sup> /2ヶ月)	73(12.1m <sup>3</sup> /2ヶ月)	77(12.8m <sup>3</sup> /2ヶ月)	82(13.6m <sup>3</sup> /2ヶ月)

#### 5. 環境経営目標、環境経営活動計画の概要と実績・評価・今後の対応

環境経営目標	手段	基準年度 第50期 (2019.8~2020.7)	第55期(2024.8~2025.7)			評価・今後の対応	第56期 (2025.8~2026.7) 目標 (第50期比 削減率)	第57期 (2026.8~2027.7) 目標 (第50期比 削減率)		
			目標 (削減率)	実績 (目標比 削減率)	達成 状況					
事務所 電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアコン設定温度の励行(夏季27℃ 冬季20℃)</li> <li>クールビズ・ウォームビズの心がけ</li> <li>設定温度掲示</li> <li>不使用時消灯の徹底</li> <li>照明器具・空調機フィルターの定期的な清掃</li> </ul>	11,170 kWh	10,723 kWh	12,836 kWh	×	目標値未達成 空調設定温度の適正化、(設定温度の表示 クールビズ・ウォームビズの心がけはできていた 不使用時消灯はできている 照明器具・空調機フィルターの定期的な清掃 取組手段を継続する	10,610 kWh	10,497 kWh		
		3,552 kg-CO <sub>2</sub>	3,410 kg-CO <sub>2</sub>	4,082 kg-CO <sub>2</sub>			△4%	15%増	3,374 kg-CO <sub>2</sub>	3,338 kg-CO <sub>2</sub>
建設現場 電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>不在時の消灯(現場事務所)</li> <li>施工計画・工程管理を見直し 工期短縮に努める</li> <li>港湾作業に関し、船からの動力を利用し、電力供給を行う</li> <li>施工温度に影響される工事は、適正気温日に変更し無駄な電力使わない</li> </ul>	電気使用を伴う 現場実績なし	電気使用があれば 調査・削減に努める	電気使用を伴う 現場実績なし	—	電気使用を伴う建設現場がなかった為 評価しない。 今後、調査・データ収集し、削減目標・ 内容を検討していく。	電気使用があれば 調査・削減に努める	電気使用があれば 調査・削減に努める		
事業所 自動車ガソリン使用量 削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコ運転の啓発(急発進・急加速の防止)</li> <li>同一箇所への乗り合わせ</li> <li>社用車の低燃費車への乗換</li> <li>公共機関の利用</li> <li>適正なタイヤ空気圧調整・チェック</li> </ul>	2,628 ℓ	2,522 ℓ	2,693 ℓ	×	目標値未達成 エコ運転はできていた 同一箇所への乗り合わせ、公共機関の 利用等心がけ等、取組手段を継続する	2,496 ℓ	2,470 ℓ		
		6,097 kg-CO <sub>2</sub>	5,853 kg-CO <sub>2</sub>	6,249 kg-CO <sub>2</sub>			△4%	2%増	5,792 kg-CO <sub>2</sub>	5,731 kg-CO <sub>2</sub>
建設現場 自動車ガソリン使用量 削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコ運転の啓発(急発進・急加速の防止)</li> <li>不要積載物をなくし、車両の軽減</li> <li>事前調査により、現場までの渋滞発生区域を把握し、運搬経路に反映・回避する。</li> </ul>	750 ℓ	719 ℓ	1,762 ℓ	×	目標値未達成 エコ運転できている 建設現場以外への使用が多かった 同一箇所への乗り合わせ	713 ℓ	705 ℓ		
1,740 kg-CO <sub>2</sub>	1,670 kg-CO <sub>2</sub>	4,088 kg-CO <sub>2</sub>	△4%	235%増			1,653 kg-CO <sub>2</sub>	1,635 kg-CO <sub>2</sub>		
使用船舶燃料(A重油) の削減 第三澤西丸 第五澤西丸 データ収集 (A重油燃費 適正管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>航海中のエンジン回転数の調整</li> <li>船底清掃(牡蠣落とし等)</li> <li>潮流の見極め</li> <li>GPS使用による航路短縮</li> <li>効率的な作業で待機時間短縮</li> </ul>	739,000 ℓ	709,440 ℓ	1,291,200 ℓ	×	2024.6~ 船舶が1隻増えた為 大幅に船舶燃料が増加した。 第3澤西丸に関しては削減できた 第5澤西丸に関しては実績データ収集 次年度より目標設定する 今年度の数値を基準に評価していきたい	1,265,376 ℓ	1,252,464 ℓ		
		2,002,690 kg-CO <sub>2</sub>	1,922,582 kg-CO <sub>2</sub>	1,468,007 kg-CO <sub>2</sub>			△4%	26%減	3,429,168 kg-CO <sub>2</sub>	3,394,178 kg-CO <sub>2</sub>
		0.0430 哩/ℓ	0.0430 哩/ℓ	0.0382 哩/ℓ			×	目標値未達成	0.0430 哩/ℓ	0.0430 哩/ℓ
<b>二酸化炭素排出量合計</b>		<b>2,014,079 kg-CO<sub>2</sub></b>	<b>1,933,515 kg-CO<sub>2</sub></b>	<b>1,482,426 kg-CO<sub>2</sub></b>	×	目標値未達成	<b>3,439,987 kg-CO<sub>2</sub></b>	<b>3,404,882 kg-CO<sub>2</sub></b>		

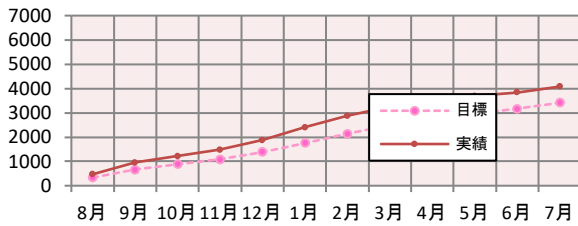
※二酸化炭素排出係数は関西電力㈱2019年実績の調整後排出係数0.318kg-CO<sub>2</sub>/kWh を使用※

環境経営目標	手 段	基準年度 第50期 (2019.8～2020.7)	第55期(2024.8～2025.7)			評 価 ・ 今後の対応	第56期 (2025.8～2026.7) 目標 (第50期比 削減率)	第57期 (2026.8～2027.7) 目標 (第50期比 削減率)	
			目標 (削減率)	実 績 (目標比 削減率)	達成 状況				
水 使用 量 適 正 管 理	事業所 水使用量(上水) の適正管理	90m <sup>3</sup> (15m <sup>3</sup> /2ヶ月)	90m <sup>3</sup> (15m <sup>3</sup> /2ヶ月) 管理値	82m <sup>3</sup> (13.6m <sup>3</sup> /2ヶ月) 管理値内	○	生活範囲内の水使用だけなので、 手洗い中のコックの開け過ぎ、流しっ放し に気を付けていきたい。	90m <sup>3</sup> (15m <sup>3</sup> /2ヶ月) 管理値	90m <sup>3</sup> (15m <sup>3</sup> /2ヶ月) 管理値	
	建設現場 水使用量(上水) の適正管理		水使用を伴う 現場実績なし	水使用があれば 調査・節水	水使用を伴う 現場実績なし		—	水使用を伴う建設現場がなかった為、 評価しない。 今後、調査・データ収集し、削減目標・ 内容を検討していく。	水使用を伴う 建設現場があれば、 調査・節水
水 使用 量 合 計 (m <sup>3</sup> )		90m <sup>3</sup>	90m <sup>3</sup>	82m <sup>3</sup>	○		90 m <sup>3</sup>	90 m <sup>3</sup>	
廃 棄 物 削 減 ・ 適 正 管 理	一般廃棄物(可燃ごみ) の適正管理	0.040 t 管理値	0.040t/年 管理値	0.027 t 管理値内	○	目標値達成 簡易包装商品の選択、配送荷物の 包装材の持ち帰りを提案する。 取組手段は継続する	0.040t/年 管理値	0.040t/年 管理値	
	建設現場・陸上土木工事 一般廃棄物の削減		実績なし	排出があれば データ収集・調査・削減 ±0%	0.0 t (—)		—	建設現場での一般廃棄物の 排出はなかった。	排出があれば、 調査・削減
	一 般 廃 棄 物 排 出 量 計		0.040t/年	0.040t/年	0.027 t	○	0	0.040t/年	0.040t/年
	建設現場・陸上土木工事 産業廃棄物の削減 適正処理	3か月間データなので 基準としない。	排出があれば調査 し、削減・適正処理に つとめる ±0%	0.0 t (—)	—	マニフェスト伝票の確認・管理 調査・削減・適正処理に努める 数値については評価しない	排出があれば調査 し、削減・適正処理に	排出があれば調査 し、削減・適正処理に	
	産 業 廃 棄 物 排 出 量 計			0.0 t	0.0 t	0.00 t		0.0 t	0.0 t
環 境 保 全	積極的な地域貢献	一斉清掃奉仕作業へ の参加 事務所周辺清掃 砂置場周辺清掃	積極的参加	一斉清掃奉仕作業へ の参加(2025.6.4) 事務所周辺清掃(1回/週) 砂置場周辺清掃(1回/月)	○	社会貢献の一環として地域清掃参加 した。さらに自主的に参加する機会を 増やしていきたい。	一斉清掃奉仕作業への参加 事務所周辺清掃(1回/週) 砂置場周辺清掃(1回/月) ・生物多様保全の取組	一斉清掃奉仕作業への参加 事務所周辺清掃(1回/週) 砂置場周辺清掃(1回/月) ・生物多様保全の取組	
	船舶に使用する塗料に 含まれる化学物質使用 量の抑制 適正管理		安全データシートによる 管理 使用量の把握	安全データシートによる 管理 使用量の把握	エチルベンゼン 134.01kg キシレン 271.110kg トルエン 7.13kg 124トリチルベンゼン 81.24kg 135トリメチルベンゼン 20.35kg ナフタレン 0.06kg		○	船舶塗料に含まれる化学物質のみ。 安全データシートによる管理と使用量を 記録簿に残す事 適正管理に努める	安全データシートによる 管理 使用量の把握
チ ャ ン ス の 推 進	海洋事故ゼロの推進 内部コミュニケーションの充実	発航前必須 毎月点検 3ヶ月に1回 月に1回 必要に応じて	発航前必須 毎月点検 3ヶ月に1回 月に1回 必要に応じて	発航前必須 毎月点検 3ヶ月に1回 月に1回	○	海洋事故ゼロ 定期的な社内ミーティング SNS利用で効率化	・操舵設備の発航前点検 ・救命設備の点検整備 ・非常操舵操練 ・SNS等の利用	・操舵設備の発航前点検 ・救命設備の点検整備 ・非常操舵操練 ・SNS等の利用	

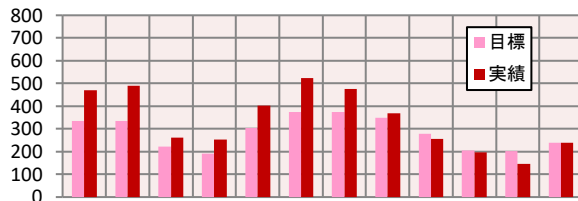
○…目標値達成 ×…達成していない。

# 第55期 環境経営活動実績

### 事務所電力 二酸化炭素排出量 (kg-CO<sub>2</sub>)

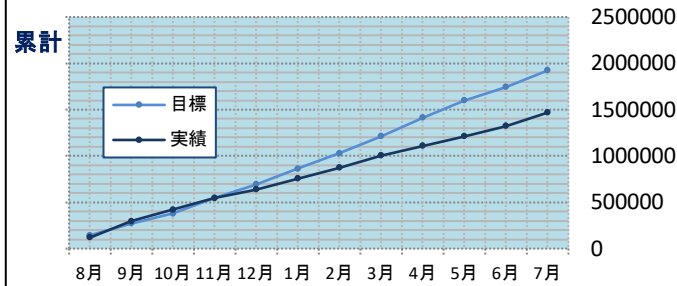


累計

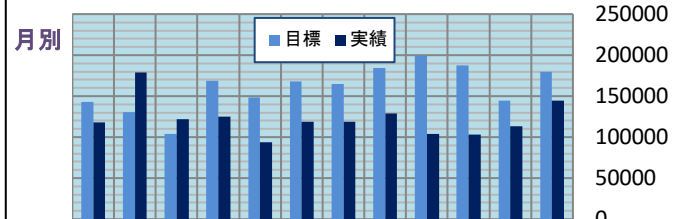


月別

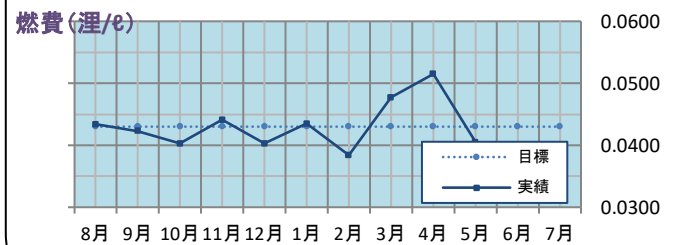
### 第三澤西丸 A重油 二酸化炭素排出量 (kg-CO<sub>2</sub>)



累計

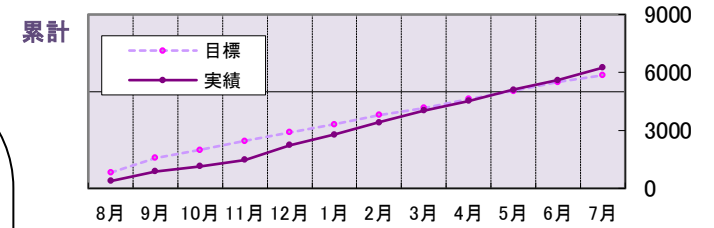


月別

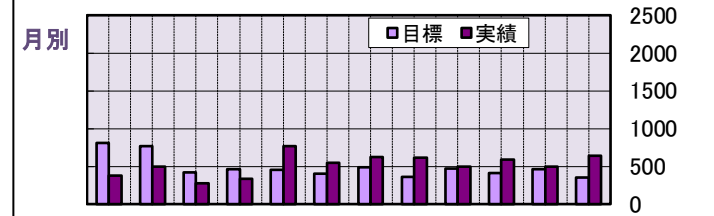


燃費 (円/l)

### 事業所・自動車ガソリン 二酸化炭素排出量 (kg-CO<sub>2</sub>)

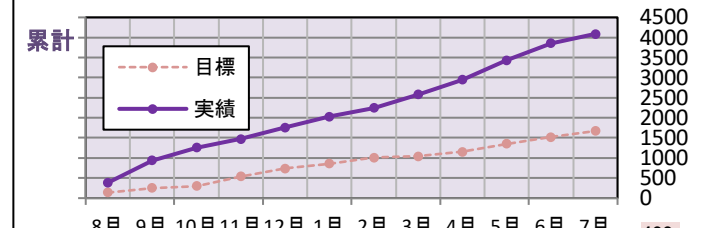


累計

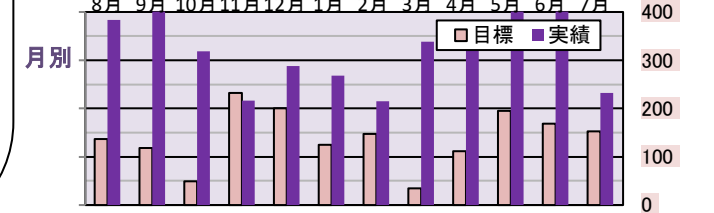


月別

### 建設現場・自動車ガソリン 二酸化炭素排出量 (kg-CO<sub>2</sub>)

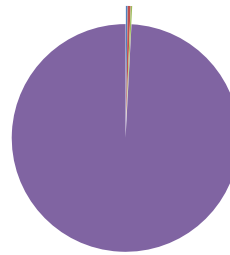
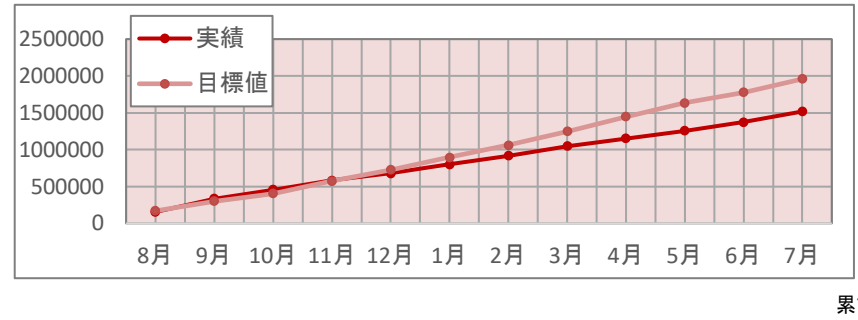
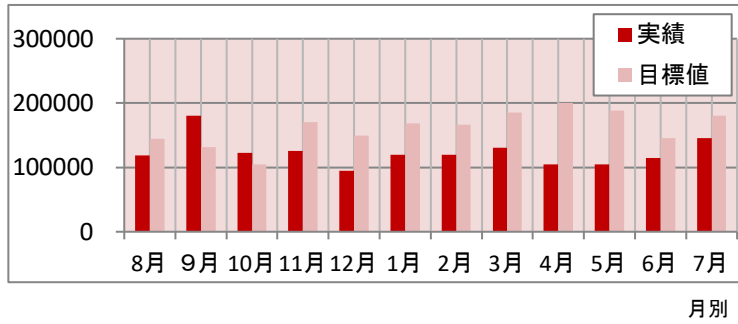


累計



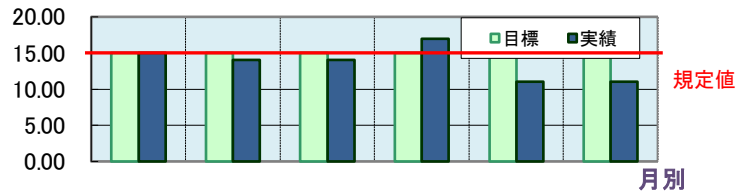
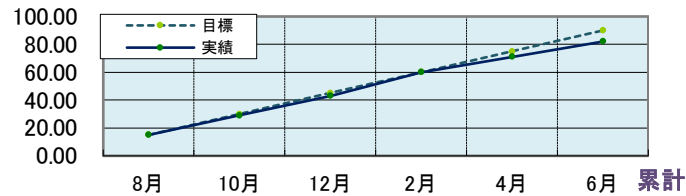
月別

## 二酸化炭素排出量 総合計 (kg-CO<sub>2</sub>)

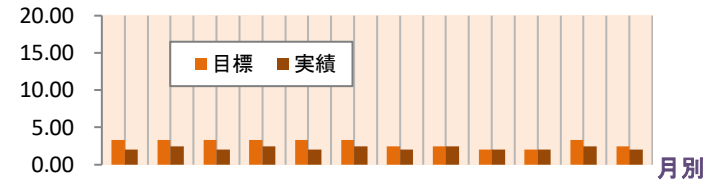
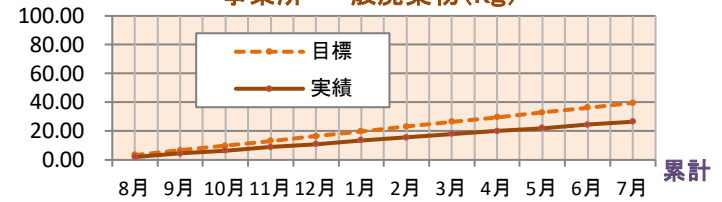


- 事業所電力
- 事業所・自動車ガソリン
- 建設現場・自動車ガソリン
- A重油

## 水 使用量 (ℓ)



## 事業所 一般廃棄物 (kg)



## 6.環境関連法規等の遵守状況の評価の結果及び違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される環境関連法規の遵守状況

下記の通り、環境関連法規及び条例を事業所、建設現場共に遵守しており、違反はありません。  
また関係当局より、違反等の指摘も過去5年間ありません。

遵守評価期間 : 2024.8.1 ~ 2025.7.31

No.	法律名	遵守すべき要求事項	遵守状況
1	建設業法	建設業の許可・特定建設業の許可	有効期限確認
2	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物・産業廃棄物 収集運搬・処分業者との適正な契約書の締結	遵守
		産業廃棄物 マニフェストの交付・保存・確認 交付状況等報告書の提出	該当工事なし
3	建設リサイクル法	分別・再資源化・対象建設工事の届出	該当工事なし
4	騒音規制法	規制基準の遵守(85デシベル以下)・特定建設作業の届出	該当工事なし
5	振動規制法	規制基準の遵守(75デシベル以下)・特定建設作業の届出	該当工事なし
6	生物多様性基本法	生物の多様性に及ぼす影響を把握 配慮した事業活動	該当工事なし
7	河川法	掘削等の許可	該当工事なし
8	オフロード法	基準適合機器の使用 特定自主検査の実施(年1回)	遵守
9	海洋汚濁防止法	緊急連絡体制・通報要領・防除措置の整備	遵守
10	港則法	海中落下防止シート等の設置	遵守
11	海上衝突予防法	夜間における法定灯火の表示	遵守
12	海上交通安全法	航路での速力制限・避航義務・航路の横断方法 適用海域:「大阪湾を含む瀬戸内海」	遵守
13	船舶安全法船舶消防設備規則	消防設備の備付数量及び備付方法	遵守
14	水質汚濁防止法	有害な化学物質の流出事故時の措置と届出	該当なし
15	災害時における応急対策業務に関する協定	災害応急活動に従事する	該当なし
16	姫路市公害防止条例	建設工事に関する規制・特定建設工事の届出	遵守
17	フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録、 漏洩防止廃棄時の適切な処理	遵守

(2) 環境関連訴訟の有無

環境関連訴訟等に関して過去5年間に、他組織より訴訟を受けることも、他組織に対して訴訟をしたことも1件もありません。

## 7.代表者による全体の評価と見直し・指示

○環境経営方針

全社員及び関係者に浸透させ継続する。

○環境経営目標

目標値未達成項目は是正・予防処置を行い、設定目標の妥当性について検討を継続する。

○環境活動計画・経営システム

有効である。

○環境関連法規の遵守

関連法規の遵守を確認

○外部からの環境に関する苦情・要望

関係行政からの指導、外部からの苦情・要望の受付はなかった

○実施体制の見直しについて

実施体制は効果的である

今年度は船舶が1隻増えた為、船舶使用燃料(A重油)が増えたことにより、二酸化炭素排出量は大幅に増え、環境への負荷も大きく変動してきた  
新船舶の二酸化炭素排出量等のデータ収集、教育、訓練を徹底し、設定目標を再度組立て無駄をなくす行動取り組みに努めたいと思います。

2025年11月1日

澤西建設株式会社

代表取締役 澤西龍太